



あかまつ

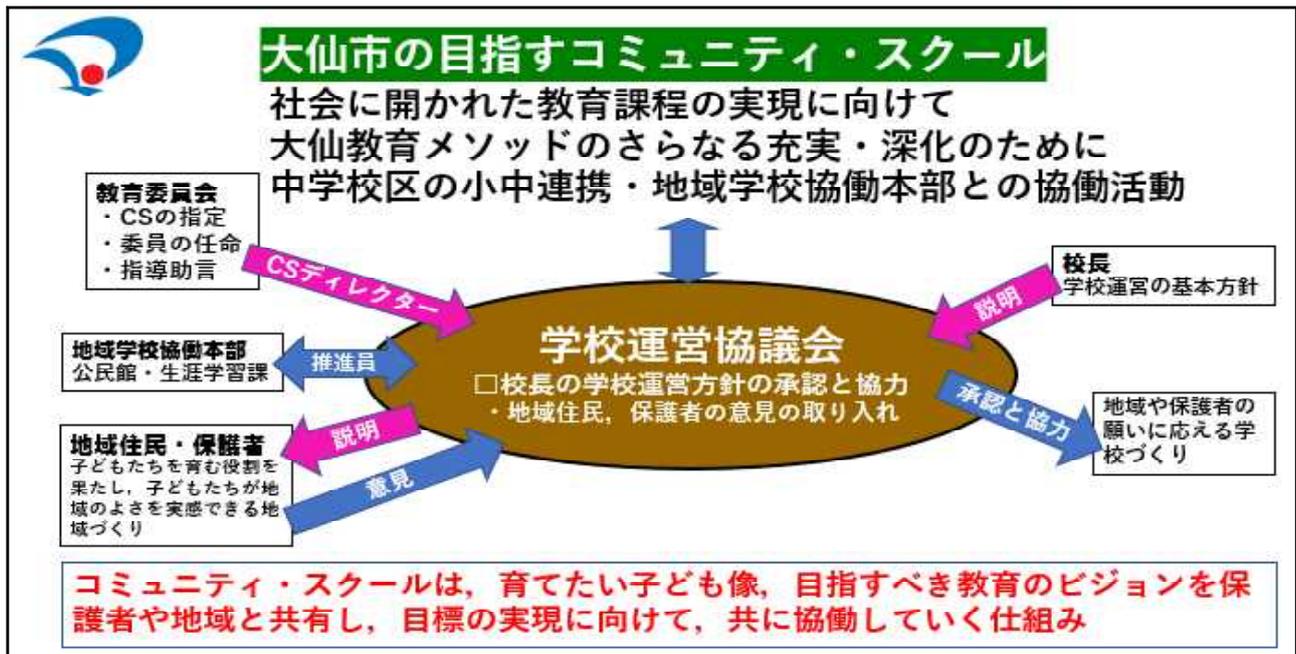
令和4年度

第16号

令和4年6月10日

《学校教育目標》 夢に向かって 本気で チャレンジ! 笑顔の花さく 南っ子

「学校に地域の力を 学校が地域の力に」 コミュニティ・スクール



今年度、太田地区が大仙市教育委員会より「コミュニティスクール」モデル地区の指定を受けて、4つの小中学校がコミュニティ・スクール（CS）としてスタートを切りました。コミュニティ・スクールとは、上の図の「学校運営協議会」を設置している学校で、育てたい子ども像や目指すべき教育のビジョンを学校と地域が共有し、目標の実現に向けてともに協働していくものです。6月1日（水）には太田南小学校運営協議会を開催させていただきました。委員は、〇〇〇〇さん（南小PTA会長）、〇〇〇〇さん（地域学校協働活動推進員）、〇〇〇〇さん（地域の方）、〇〇〇〇さん（地域の方）、〇〇〇〇さん（地域の方）、太田中校長、本校校長、教頭の8名です。本校のCS会長は〇〇〇〇さんをお願いし、会議では、今年度の経営方針について承認をいただいたところです。



また席上では、委員の方から次のような貴重なご意見をいただきました。

- ◇地域の子どもの数が少なくなり、小学生の姿を見ることが少なくなった。南小が今こういうことをやっているというような広報活動をHPを見られない人のために、市報と一緒に印刷物を折り込んでどうか。
- ◇このコミュニティ・スクールの取組が学校や子育てに対して不満を言うだけではなく、一緒に考えたり喜び合ったりすることで、自分たちの子育てにつなげていけたらいいと思う。
- ◇経営方針にあったように、いろいろな立場の人と関わる学習や活動をすることで、必ずそれは子どもたちの肥やしになっていくと思うので、是非進めてもらいたい。
- ◇いろいろな災害がニュースで報じられている。体験をもつ先輩の話を伺うなど、子どもたちには生きる力を付けてほしい。

◇太田南小学区の地域のよさ、残したい芸能文化などに、是非触れてほしいと思う。

南小では、これまでも親子ふれ合い花壇活動、横沢曲がりねぎの栽培、太田の火祭りに向けた紙風船製作を地域学習の3本柱として行ってまいりましたが、それだけでなく、教科等への地域人材・地域素材の積極的な活用を考えております。学級担任には昨年度プラス1の地域人材や素材を活用した授業実践を呼びかけ、教務主任が計画のとりまとめをしました。学校経営方針をご理解・ご承認いただいた委員の皆様には、「笑顔の花さく南っこ」を目指し、学校と地域の橋渡し役になっていただき、実際の教育活動にお手伝いしていただいたり、指導して下さる地域の方を紹介していただいたりして、今後ともご協力をお願いしたいと思っております。

大仙市教育委員会のCSディレクターからは、「太田地区がモデル地区になった大きな理由は、前から地域の教育力という点で非常によく行われてきた地域だからである。」という励ましの言葉をいただきました。この「地域の教育力」という強みを生かし、地域の人との関わりの中で子どもたちが成長し、さらには地域も元気になって行くことを願っています。

コミュニティ・スクールの取組につきまして、ご理解とご協力をどうかよろしくお願いいたします。

地域花壇の苗植えに出かけよう



今年度は花の町太田の力になれるよう、小学生も地域花壇に出かけ、役に立つことをさせたいと思っています。地域の人との関わりの中で子どもたちが成長し、さらには地域も元気になっていくというWin-Winの関係になれるようにしたいと考えます。

太田公民館の担当の方から地域花壇の情報をいただきました。次の日時で地域花壇の苗植えが行われるようですので、どうか自分の地域の花壇の時には、5年生と6年生が積極的に出かけ、地域の一員として頑張してほしいと思います。

- 6月19日(日) 8:00 大町ふれあい花だん(太田駐在所隣:ふれあい広場内)
- 6月26日(日) 7:00 中里親子花だん(中里児童公園内:ポンプ小屋隣)
- 6月26日(日) 8:30 今宿花の会(今宿会館)
- 7月 3日(日) 6:00 上南地域花だん
(県道角館六郷線の太田支所入口交差点(信号機付き)を角館方面に200m)
- 7月 9日(土) 6:00 小柳親子会(県道千畑大曲線沿い三本扇会館)

※道路端など危ないところもありますので、場合によっては保護者の方の引率をお願いいたします。
※地域の中で育つ南っ子であってほしいと思います。学校でしている元気なあいさつが、地域でもしっかりとできますように。(いつでも、どこでも、だれにでも)

タッチペンのお願いについて

大仙市教育委員会では、日常的にタブレット端末を持ち帰ることについて、準備を進めているところです。それに伴いまして、本校では先週3日から一週間と期間を限定して、5・6年生において、タブレット持ち帰り検証を実施しました。検証に同意していただいたご家庭の皆様、ご協力ありがとうございました。アンケートがありますので、どうかよろしくをお願いいたします。



さて、南小の授業でも、タブレット端末を使うことが増えてきました。2年生以上は朝の健康観察でログインし、さらに高学年を中心に主要4教科で主に活用しています。その中でタッチペンを使うことが多くなりましたが、使えば使うほどにタッチペンの破損が増えてまいりました。一本目は全員共通に学校の予算で購入させていただきましたが、二本目以降は各ご家庭で用意していただきますようお願いいたします。小学生ですし、壊したり無くしたりするかもしれないことを考えますと、百均などで購入を検討されますようお願いいたします。なお、その際は、子どもが自分で連絡帳に記載するなどして、ご家庭に連絡が付くようにしたいと思っております。ゲーム用のタッチペンは適しません。スマホ・タブレット用のタッチペンをお願いいたします。(感圧式ではなく、静電式のタッチペンをご購入ください。)